

第 2206 圖

ゆ
り
科



きじかくし (龍鬚菜)

Asparagus schoberioides Kunth.

山中ノ草地ニ生ズル多年生草本。莖ハ立チテ高サ50-100cm、幹ハ圓柱狀ニシテ稜線アリ、枝ヲ多ク分ツ。葉ハ細枝ニ在リテハ小形ノ白色膜質ナレドモ太キ枝及ビ幹ノ者ハ強キ逆ノ刺ト成ル。葉狀枝ハ三乃至七箇相集リテ束生シ、綠色ニシテ鎌狀ヲ成シ三稜ヲ有シテ先端尖ル。其長サ7-17mm、くさすぎかづらニ比シテ軟カク且ツ細シ。五六月頃、葉腋ニ三四箇ノ綠白花ヲ聚簇ス。雌雄異株ニシテ花梗ハ短ク、頂部ニ關節アリ。花蓋六片筒狀鐘形ヲ呈シ、雄蓋六箇、雌花ニモ不育ノ小形ト成リテ殘存ス。漿果ハ小球形、赤熟ス。葉特ニ細ク絲狀ナルヲはそびきかくし (var. *subsetacea* Franch.) ト云フ。北地ニ多シ。和名雉隠シハ繁生セル葉ニテ山地ノきじヲ隱スノ意ナリ。

第 2207 圖

ゆ
り
科



おらんだきじかくし

一名 まつばうど

Asparagus officinalis L.
var. *altilis* L.

歐洲ノ原産ニシテ食用ノ爲メ栽培スル多年生草本。地上部ハ一年生。根莖ハ短ク塊状、下方ニ太キ紐狀根ヲ出ダス。莖ハ圓柱形ニシテ綠色、立チテ高サ1.5mニ達シ分枝ス。嫩莖ハ甚ダ多肉、太クシテ徑1cm餘ヲ算シ、鱗片葉ヲ疎着ス。枝條ハ細ク、膜質鱗片ノ不顯著ナル鱗片葉ヲ互生ス。葉狀枝ハ纖細ナル絲狀ヲ呈シ各節五乃至八箇束生ス。夏日、本幹或ハ之レニ近キ枝ノ葉狀枝無キ或ハ少キ葉腋ニ黃綠色ノ小花ヲ一ニ點頭ス。花梗ハ纖弱ニシテ長シ。雌雄異株ニシテ、花蓋片六箇ハ筒狀鐘形ヲ成シ平開セズ、雄蓋六箇ハ花蓋片ヨリ短シ。雌花ノ雄蓋ハ退化シテ小形ト成ル。漿果ハ小球形、紅熟ス。嫩莖ヲあすばらがすと呼ビテ食用ニ供ス。和名ハ和蘭雜譯シノ意、又松葉うどハまつばハ葉狀うどハ多肉ノ嫩芽ニ基ツク。

第 2208 圖

ゆ
り
科



ひあしんと

一名 にしきゆり・ひやしんす

Hyacinthus orientalis L.

小亞細亞原産ニシテ觀賞ノ爲メ栽培スル多年生草本。地下ニ鱗莖アリテ卵形ヲ呈シ、長サ3cm内外、外皮ハ黑褐色ナリ。葉ハ根生、四五葉簇出シテ斜立シ、廣線形ニシテ長サ15-30cm、先端急ニ細ク基脚ハ狭マラズ、多肉ニシテ内面ニ凹ミテ槌狀ヲ成ス。春日葉心ヨリ花莖ヲ抽コト葉ヨリモ少シク高く、太キ直立セル總狀花序ヲ成ス。花ハ傾向、漏斗狀、徑2-3cm、碧紫色ヲ原則トスレド紅・白・紫・黄等多數ノ園藝品種アリ。花蓋上半ハ六裂シ、裂片ハ多肉ニシテ平開ス。雄蓋六箇、花蓋筒内上部ニ着生シ短カクシテ外ニ顯ハレズ。蒴果ハ卵圓形、種子ハ粒面ナリ。

するぼ (綿棗兒)

一名 つるぼ・さんだいがさ

Scilla chinensis Benth.

(=*Scilla japonica* Baker.)

原野ニ生ズル多年生草本。鱗莖ハ卵球形、長サ2-3cm、外皮ハ黑褐色ヲ呈シ、下端ハ短縮セル根莖アリテ細根ヲ簇出ス。葉ハ春秋ノ二季ニ出デ、春期ノ者ハ夏枯ル。二箇相對シ廣線狀倒披針形ニシテ紫綠色、直立シ、内面槌狀ニ凹ミ、先端ハ銳尖下方ニ向ヒテ細シ。初秋ニ入りテ葉間一莖ヲ抽クコト30cm内外ニシテ直立シ、頂ニ4-7cm許ノ稍密ナル穗狀總狀花序ヲ成シ淡紫花ヲ開ク。花蓋六片、平開シ、倒披針形ヲ成シ背線濃色ナリ。雄蓋六箇、花絲ハ紫色、絲狀ナレドモ下部ニ至テ披針狀ニ擴ガル。雌蓋一、子房ハ橢圓體ヲ成シ、花柱ハ短柱狀ニシテ立ツ。蒴果ハ橢圓體、上向シ、上部胞背開裂シテ中ヨリ漆黑色ノ細長キ種子ヲ出ダス。和名するぼ・つるぼ共ニ意義不明。さんだいがさは參内傘ノ意ニシテ其花穗ノ狀宛モ公卿ノ參内スル時供人ガ其後ロヨリ差シカクル長柄傘ノ疊ミタル形ニ似タルユ云フ。

かたくり

一名 かたこ 古名 かたかこ

Erythronium japonicum Decne.

山地林中ニ生ズル多年生草本。根莖ハ白色多肉ノ鱗片狀ヲ成シ數箇相接シテ地中ノ深處ニ横ハル。鱗莖筒ハ此レヨリ直立シ、長サ4cm内外、披針形ノ柱狀ニシテ白色肥厚ナリ。早春、一莖ヲ抽クコト15cm内外ニシテ下部ニ二葉相對ス。葉ハ長柄アリテ平開シ、往々地ニ布キ、橢圓形ニシテ兩邊多少ノ波曲アリ、質肥厚シテ軟カク表面ハ淡綠色ニシテ紫色ノ斑紋ヲ飾ル。花ハ葉心ヨリ抽キシ梗端ニ點頭シ、徑4-5cm、紫色ニシテ可憐ナリ。花蓋片六ハ狹長披針形ニシテ尖リ、強ク反卷シ、内面基部ニ近ク濃紫ノW字紋ヲ有ス。六雄蓋ハ短ク長シ、約ハ紫色。柱頭ハ三耳裂ス。鱗莖ヨリ良質ノ澱粉ヲ得。是レ眞正ノ片栗粉ナリ。但シ坊間片栗粉ト稱シテ賣ルモノハじゃがいもノ澱粉ナリ。漢名 車前葉山慈姑 (和製ノ偽漢名ニシテ支那ニハ此ノ如キ名ナン)

ちしまあまな

Lloydia alpina Salisb.

(=*L. serotina* Sweet.)

中部以北ノ高山ニ生ズル多年生草本。根莖ハ小サケレドモ舊キ葉鞘灰黑色ト成リテ厚ク之レヲ包ミ長サ3cm内外アリ。葉ハ線形ニシテ二葉根生シ、長サ5-11cm、松葉様ニシテ三鈍稜ヲ有ス。別ニ其葉側ニ一莖ヲ抽キ高サ10cm内外、中邊ニ疎ニ披針形葉二三ヲ互生シ其幅根生葉ヨリハ廣シ。七月頃、莖頂ニ一花ヲ開ク。花ハ廣鐘形ニシテ徑1.5cm内外。花蓋片ハ六箇アリテ同形、長橢圓形ヲ成シ、白色黄赤暈、先端ハ尖ラズ。雄蓋六箇ハ花蓋片ノ半長、葯ハ其基脚ヲ以テ花絲ニ連續ス。子房ハ橢圓形、花柱ハ子房ヨリ短シ。蒴果ハ褐色ヲ呈シ三耳ヨリ成ル廣橢圓形ニシテ長サ7mm許。和名ハ千島甘菜ノ意ニシテ初メ之レヲ千島ニ採ル、故ニ此名アリ。

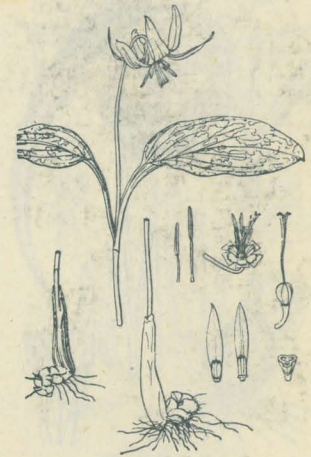
第 2209 圖

ゆ
り
科



第 2210 圖

ゆ
り
科



第 2211 圖

ゆ
り
科

